令和5年度第2回松阪地域高等学校活性化推進協議会

配付資料

0	令和5年度 松阪地域高等学校活性化推進協議会委員 名簿 · • • • • • • • • • • • • • • • • • •	P 1
0	【資料1】令和5年度第1回松阪地域高等学校活性化推進協議会の概要 • • • • • •	P 2
0	「資料2】松阪地域中学校卒業者数の推移と予測(含社会増減) ・・・・・・・・	P 4
0	【資料3】松阪地域の中学校卒業者数と県立高等学校入学定員の推移と予測 ・・・	P 5
0	【資料4】県立全日制高等学校の学級数の状況(令和6年度) ・・・・・・・・	P 6
0	【資料5】松阪地域の県立高等学校(全日制)の入学者選抜の状況 ・・・・・・	P 7
0	「資料6】松阪地域の県立高校卒業生(全日制)の進路状況 ·・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 8
0	「資料7】各地域の学科別募集定員の割合(県立私立全日制) ・・・・・・・・	P 9
0	「資料8】県立高校(全日制)の専門学科の配置状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 10
0	【資料9】松阪地域の専門学科と総合学科の学び ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 11
0	「資料 10】松阪地域の中学校卒業者進路先の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 14
0	【資料 11】令和 20 年度までの 松阪地域の全日制県立高等学校の総学級数について ・・・・	P 17
0	(資料 12) 地域の中学生・保護者を対象としたアンケート調査の実施について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 18

令和5年度 松阪地域高等学校活性化推進協議会委員 名簿

N o		所属及び名前	新·継
1	学識経験者	三重大学 地域イノベーション学研究科 准教授 水木 千春	継続
2		松阪商工会議所 事務局次長 井村 彰	継続
3	地域有識者	多気町商工会 事務局長 堀江 勝昭	継続
4		大台町商工会 事務局長 築地 義雄	新
5		松阪市教育委員会 教育長 中田 雅喜	継続
6	十四批大手只人批大只	多気町教育委員会 教育長 小林 真一	継続
7	市町教育委員会教育長	明和町教育委員会 教育長 下村 良次	継続
8		大台町教育委員会 教育長 森 享	継続
9	県立高等学校長代表	県立松阪高等学校 校長 森山 隆弘	継続
10	小中学校長代表	松阪市立殿町中学校 校長 青木 俊幸	継続
11	小中学校 D T A 华丰	松阪市PTA連合会 代表 鈴木 寛子	継続
12	小中学校PTA代表	多気郡PTA連合会 代表 小阪 晴紀	新
13	高等学校PTA代表	松阪地区高等学校PTA連合会 代表 清水 竜也	継続
14	小中学校教職員代表	松阪市立東部中学校 教諭 山際 健太郎	新
15	高等学校教職員代表	県立松阪工業高等学校 教諭 冨田 守	継続

令和5年度第1回松阪地域高等学校活性化推進協議会の概要

- 1 日時 令和5年8月23日(水)18時30分から20時40分まで
- 2 場所 県松阪庁舎 大会議室

3 概要

令和4年3月に策定された「県立高等学校活性化計画」や、令和4年度に生まれた子どもたちが中学校を卒業する 15 年先までのこの地域の中学校卒業者の減少の状況をふまえ、以下の2点について協議しました。

- ①松阪地域において15年先に求められる(実現したい)学びや高校のあり方
- ②今後、協議を深めていくための協議会の進め方や必要な視点など

く主な意見>

(松阪地域において 15 年先に求められる(実現したい)学びや高校のあり方について) 【育みたい力について】

- 生成AI技術の進歩など、急速に社会が変化する中で、複雑で予測が困難な時代に対応できる人材をいかに育てていくかが課題となる。生徒が興味・関心のある分野を深く学び、得意分野をさらに伸ばせるようにしたい。
- 先が見えないコロナ禍を過ごした子どもたちだからこそ、自ら課題を見つけて向かっていくという「未来を切り拓く力」が大切である。
- 育みたい力は、(配付資料記載の) 各高校のめざす学校像や学校の特色に網羅されて おり、それに基づいて教育活動が行われている。
- コミュニケーション能力や課題解決能力に加え、答えを見つけるだけではなく、問い を立てる能力や、あきらめずに困難に立ち向かう力も必要である。

【求められる学びについて】

- 多様性の時代には、一つの問題に対してさまざまな考え方ができるよう、多面的な学びが重要となる。また、未来を切り拓く力を育むためには、多様な学びの選択肢の中から、主体的に選択できるようにすることも大切である。
- 子どもたちの視点を大切にして、子どもたち一人ひとりが自分のよさを伸ばすことができる環境をつくることが大切である。
- 松阪地域は、私立高校や通信制課程を含め、普通科、専門学科、総合学科がバランスよく配置されている。今後、高校の配置を検討するにあたっては、近隣地域との流入・流出状況もふまえ、学びの選択肢が保たれるよう総合的に考えていきたい。

- 学級規模に関わらず、どの高校でも学校の特色に応じたきめ細かな教育が行われているが、生徒の社会性を育むには、経験上一定の学級規模があったほうが望ましいと感じる。
- 将来の進路や興味・関心より、偏差値で高校を選択する傾向も見られる。高校進学に 向けた小中学校でのキャリア教育が大切である。
- 指示がないと意欲的に仕事ができない若手職員が年々増えている。このことから学生 時代に子どもの自主性を伸ばしていくことが重要であると感じる。

(今後、協議を深めていくための協議会の進め方や必要な視点などについて)

- 県や松阪地域がめざす 15 年先の社会の姿をふまえ、どういった人材の育成が必要な のかの議論を進めたい。
- 子どもたちをメインとした議論を進めるためにも、アンケート調査が必要ではないか。
- 今後の議論の参考とするため、他地域の専門高校や協議会の状況が分かる資料がある とよい。
- 学びの環境をつくるのは大人の責任である。その際には、子どもに寄り添うことや、 子どもの思いを大切にしながら議論を進めたい。
- 松阪地域外へ進学している現状がある中、この地域の子どもたちが、この地域で学べる状況が作られるよう、子どもたちの思いや願いが叶えられる地域の高校の魅力をさら に高めていきたい。
- 学科の配置については、今後進展が予想される業種や職種をふまえて議論を進めたい。
- ICTの発達等により働き方が多様化し、特別な支援を必要とする生徒の卒業後の受け皿が拡大していることをふまえ、特別支援学校だけでなく、高校においても、特性を持った生徒が自分の得意なことを伸ばすことのできる環境整備が必要である。
- 不登校を経験した生徒の受け皿に加え、入学後に不登校にならないようなケアも大切である。
- 受験生は、希望よりも学力的に入りやすい高校を選択したり、早く進路を決めたりする傾向が見られる。また、コロナ禍で増えた不登校の生徒の多くが、県外の通信制高校に進学する状況も見られる。これらの状況もふまえ、地域に根差した教育を推進する観点から、高校の魅力化について考えていきたい。
- 松阪地域は他地域と比べて私立高校の定員の比率が高い。当地域全体の高校のあり方 を検討する際には、県立高校だけでなく、私立高校を含めて議論すべきである。
- 学級規模が小さくなれば教員数が減り、多様な選択科目や部活動の維持が難しくなる。 高校の学びや配置のあり方を考える上では、スケールメリットも重要な要素である。

(※R5第1回協議会 資料5 再掲)

松阪地域 中学校卒業者数の推移と予測(含社会増減)

7.5 R 8.5 R 9.5 R 10.3 R 11.3 R 12.3 R 15.3	о о е е е е е е е е е е е е е е е е е е	0 1 0	ה ה	C	ט ט ט		0 7 0		C	0 10 0	ט 11 ט		c	数 目 収 不 味 弱 ~ っ ロ 1 4 ら
1, 386 1, 437 1, 330 1, 240 1, 219 1, 263 1 -53 51 -107 -90 -21 44 -71 -20 -127 -217 -238 -194 422 363 417 341 403 366 -11 -59 54 -76 62 -37 -55 -114 -60 -136 -74 -111 -64 -8 -53 -166 41 7 15, 463 15, 253 14, 747 14, 408 14, 045 14, 001 13 -206 -210 -506 -339 -363 -44 -2 -205 -802 -1, 308 -1, 647 -2, 010 -2, 054 -2	K 2.3 夲業		K 5.5 卒業	K 4. 3 卒業	K 5.3 卒業	K b.3 現中3	K 1.3 現中2	K 8.3 現中1	K 9.3 現小 6	K 10.3 現小 5	K 11.3 現小4	K 12.3 現小3	K 13.3 現小2	K 14.3 現小1
4 71 -25 -53 51 -107 -90 -21 44 458 477 390 433 422 363 417 341 403 366 47 47 341 403 366 -194 366 -194 366 -194 -194 -194 403 366 -194 -194 403 366 -194 -194 -194 403 366 -194 -194 -194 403 366 -37 -114 -160 -136 -74 -111 -11	1,483		1, 390	1, 386	1,457	1, 464	1,439	1, 386	1, 437	1, 330	1,240	1, 219	1,263	1, 219
458 477 -18 -71 -20 -127 -217 -238 -194 458 447 380 433 422 363 417 341 403 366 47 18 43 422 363 417 403 366 -37 1, 44 19 -87 43 -11 -55 -114 -60 -136 -74 -111 1, 844 1, 834 1, 854 1, 872 1, 809 1, 747 1, 581 1, 629 1, 629 16, 24 -80 -80 18 -64 -8 -53 -166 41 7 16, 24 16, 055 15, 893 15, 669 15, 463 15, 253 14, 74 14, 408 14, 045 14, 001 13 467 -189 -162 -224 -206 -210 -1,308 -1,647 -2,010 -2,010 -2,010 -2,010 -2,010 -2,010 -2,004 -2,010 -2,			-93	-4	71	7	-25	-53	51	-107	06-	-21	44	-44
458 477 390 433 422 363 417 341 403 366 47 19 -87 43 -11 -59 54 -76 62 -37 1,844 1,934 1,854 1,872 1,808 1,800 1,747 1,581 1,622 1,629 1 43 90 -80 18 -64 -8 -53 -166 41 7 1,629 1,629 1 16,244 16,055 15,893 15,669 15,463 15,253 14,747 14,408 14,045 14,001 13 467 -189 -162 -224 -206 -210 -506 -339 -363 -44 -244 -206 -210 -201						7	-18	-71	-20	-127	-217	-238	-194	-238
47 19 -87 43 -11 -59 54 -76 -76 -76 -77 -70 -73 -74 -74 -74 -74 14,045 -74 -74 -74 -74 -74 -74 -74 -74 -74 -74 -74 -74 -74 -74 -74 -74 -74 -74	441		411	458	477	390	433	422	363	417	341	403	366	381
1,844 1,934 1,854 1,872 1,808 1,800 1,747 1,581 1,622 1,629 1 43 90 -80 18 -64 -8 -53 -166 41 7 16,244 16,055 15,893 15,669 15,463 15,253 14,747 14,408 14,045 14,001 13 467 -189 -162 -224 -206 -210 -506 -339 -363 -44 -44 -180 -162 -386 -592 -210 -506 -1369 -1,308 -1,308 -1,647 -2,010 -2,010 -2,010 -2,010 -2,010 -2,054 -2			-30	47	19	-87	43	-11	-29	54	-76	62	-37	15
1,844 1,934 1,854 1,862 1,809 1,747 1,581 1,622 1,629 1,629 1 43 90 -80 18 -64 -8 -53 -166 41 7 7 16,244 16,055 15,893 15,669 15,463 15,253 14,747 14,408 14,045 14,001 13 467 -189 -224 -206 -210 -506 -339 -363 -44 -44 -206 -206 -210 -206 -339 -363 -44 -206 -206 -210 -206 </td <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>-87</td> <td>-44</td> <td>-55</td> <td>-114</td> <td>-60</td> <td>-136</td> <td>-74</td> <td>-111</td> <td>96-</td>						-87	-44	-55	-114	-60	-136	-74	-111	96-
43 90 -80 18 -64 -8 -63 -166 41 7 7 16,244 16,055 15,893 15,669 15,463 15,253 14,747 14,408 14,045 14,001 13 467 -189 -162 -224 -206 -210 -506 -339 -363 -44 -44 -180 -162 -386 -592 -802 -1,308 -1,647 -2,010 -2,010 -2,010 -2,010 -2,054 -2	1,924		1,801	1,844	1,934	1,854	1,872	1,808	1,800	1, 747	1, 581	1,622	1,629	1,600
16, 244 16, 055 15, 893 15, 669 15, 463 15, 253 14, 747 14, 408 14, 045 14, 001 13 467 -189 -162 -224 -206 -210 -506 -339 -363 -44 -44 -189 -162 -386 -592 -802 -1, 308 -1, 647 -2, 010 -2, 010 -2, 010 -2, 010 -2, 054 -2			-123	43	06	-80	18	-64	8-	-53	-166	41	7	-29
16, 244 16, 055 15, 893 15, 669 15, 463 15, 253 14, 747 14, 408 14, 045 14, 001 13 467 -189 -162 -224 -206 -210 -506 -339 -363 -44 -162 -386 -592 -802 -1, 308 -1, 647 -2, 010 -2, 054 -2						-80	-62	-126	-134	-187	-353	-312	-305	-334
467 -189 -162 -224 -206 -210 -506 -339 -363 -363 -44 -162 -386 -592 -802 -1,308 -1,647 -2,010 -2,054 -2	16, 489		15, 777	16, 244	_	15,893	15,669	15, 463	15, 253	14, 747	14, 408	14,045	14,001	13, 487
-386 -592 -802 -1,308 -1,647 -2,010 -2,054			-712	467		-162	-224	-206	-210	-506	-339	-363	-44	-514
						-162	-386	-592	-802	-1,308	-1,647	-2,010	-2,054	-2,568

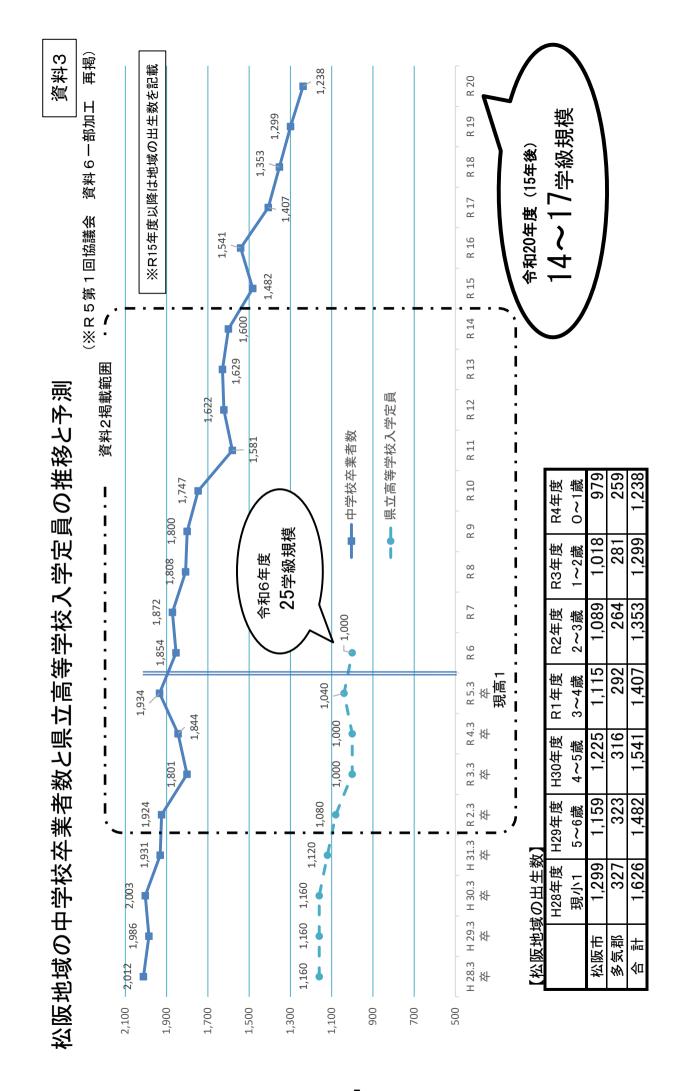
【県立高校(全日制)】

				>
1,000 (25)	1	10,440	(263)	1
1, 040 (26)	17	10,640	(268)	342
1,000 (25)	30	10,880	(274)	334
1,000 (25)	58	10,760	(271)	325
1,080 (27)	62	11,400	(282)	343
入学定員 (学級数)	欠員数※	入学定員	(学級数)	※ 媒 昌 为
松阪地域			県内合計	

- ※欠員数は、学科・コースごとの欠員のみを積み上げた数値

【私立高校(全日制)】

530	ı
289	263
540	584
530	548
530	624
入学定員	入学者数
1 1	



県立全日制高等学校の学級数の状況(令和6年度)

7# 1	小交数	5校 (30学級)	11校 (63学級)	6校 (31學級)	8校 (48学級)	6校 (25学級)	9校 (29学級)	5校 (26学級※)	3校 (11學級※)	53校 (263学級※)
	8学級	桑名(普·理·看)	四日市(普) 四日市南(普)	神戸(普・理)△1	海(年) (国·集) (軍)					6校 (48学級)
	7 学級	桑名西(普) いなべ総合学園(総)	川越(普·国) 四日市工業(工)	白子(普·家)△1	津東(普)	松阪(普·理)▲1	伊勢(普)			8校 (56学級)
	6学級		四日市商業(商)		津商業(商) 津工業(工) 久居農林(農·家)			上野(普·理) 伊賀白鳳※ (商·工·農·福) 名張青峰(普)		7校 (43学級※)
40人ベースの学級数	5学級		四日市西(普)▲1 四日市中央工業(エ) 四日市農芸(農·家)	亀山(普・情・家)	久居(普)	松阪工業(工) 相可(普·農·家)	(異)田川呉丰	名張(総)		9校 (45学級)
40人次	4学級	秦名北(普)▲1 桑名工業(エ)	朝明(普·福) 四日市四郷(普) 菰野(普)	飯野(応ず・英) 稲生(普・体)		松阪商業(商)	<u>宇治山田 商業(商)▲1</u> 伊勢工業(エ) 明野(農・家・福)		尾鷲※(普·商·工) 木本(普·総)	13校 (53学後※)
	3学級			石薬師(普)						1校(3学級)
	2学級				(曼·曼) 田日	飯南(総) 昻学園(総)	水産(水)	あけぼの学園(総)	(梟) 単浮	6校 (12学級)
	1学級						南伊勢 <u>度会校舎(普)▲1</u> 鳥羽(畿)▲1 志摩(普)▲1			3校 (3学後)
其作品	な米イス (R6卒業者見込数)	1,200 (1,950)	2,520 (3,420)	1,240 (2,415)	1,960 (2,636)	1,000 (1,854)	1,160 (1,727)	1,040 (1,421)	400 (470)	2数
	居 政	盛	四日市	鈴	舼	松阪	伊勢志靡	伊賀	東紀州	学校

※伊賀白鳳高校は、240人定員、7学級で募集

[※]尾鷲高校は、160人定員、5学級で募集

^{※△:}前年度比增、▲:前年度比減

(1) 令和6年3月卒・現中3

学校名	学科・コース	入学	R5.12時 進学希望			前期選抜等			後期選抜	追検査・再募集
		定員		定員との差	募集人数	志願者数	合格内定者数	募集人数	日程	日程
	普通	200	136	▲ 64	-	-	-			
松 阪	理数	80	192	112	40	191				
	学校計	280	328	48	40	191				
	機械	40	48	8	20	48				
	電気工学	40	48	8	20	49			後期選抜	
松阪工業	工業化学	40	31	▲ 9	20	31			願書受付	
仏奴工未	繊維デザイン	40	43	3	40	43		-	2月22日	
	自動車	40	47	7	20	46			~28∃	追検査・
	学校計	200	217	17	120	217			志願変更	再募集の 検査
	総合ビジネス科	120	131	11	60	128			3月22日	
松阪商業	国際ビジネス科	40	37	▲ 3	20	37				- / /
	学校計	160	168	8	80	165			~6日	
	総合学科	80	63	1 7	40	52				追検査・
飯南	160日子付	00	03		連携型中高一貫者 係る選抜は、定と	対音に oていない 11			後期選抜	再募集の
	学校計	80	63	▲ 17	40	63			実施日 3月11日	合格者 発表
	普通	80	89	9	24	83			0 / 11 11	3月26日
	生産経済	40	39	1	20	37			合格者	
相可	環境創造	40	31	▲ 9	20	30			発表	
	食物調理	40	44	4	40	44		-	3月18日	
	学校計	200	203	3	104	194				
昴学園	総合学科	80	47	▲ 33	80	74		-		
卯子園	学校計	80	47	▲ 33	80	74		-		
松阪地域	(全日制) 計	1,000	1,026	26	464	904				

^{※「}R5.12時点の進学希望者数」は、県内の国公私立中学校3年生を対象に実施した調査結果による。

(2) 令和5年3月卒・現高1

学校名	学科・コース	入学	R4.12時 進学希望			前期選抜等			後期	選抜			再募集		入学者数	欠員
		定員		定員との差	募集人数	志願者数	合格内定者数	募集人数	志願者数	志願倍率	合格者数	募集定員	志願者数	合格者数		
	普通	240	205	▲ 35	-	-	-	240	189	0.79	240	-	-	-	241	0
松阪	理数	80	216	136	40	217	41	39	155	3.97	39	-	-	-	80	0
	学校計	320	421	101	40	217	41	279	344	1.23	279	-	-	=	321	0
	機械	40	49	9	20	47	22	18	19	1.06	18	-	-	=	40	0
	電気工学	40	48	8	20	45	22	18	21	1.17	18	-	-	-	40	0
松阪工業	工業化学	40	24	▲ 16	20	27	22	18	13	0.72	16	2	1	1	39	1
仏阪工未	繊維デザイン	40	59	19	40	59	40	-	-	-	-	-	-	-	40	0
	自動車	40	56	16	20	53	22	18	19	1.06	18	-	-	-	40	0
	学校計	200	236	36	120	231	128	72	72	1.00	70	2	1	1	199	1
	総合ビジネス科	120	112	▲ 8	60	110	66	54	54	1.00	53	1	1	1	121	0
松阪商業	国際ビジネス科	40	25	▲ 15	20	24	22	18	9	0.50	9	9	3	3	34	6
	学校計	160	137	▲ 23	80	134	88	72	63	0.88	62	10	4	4	155	5
飯南	総合学科	80	53	▲ 27	40 連携型中高一貫参 係る選抜は、定が	41 ^{対育に} いていない 13	53	27	14	0.52	14	13	3	3	70	10
	学校計	80	53	▲ 27	40	54	53	27	14	0.52	14	13	3	3	70	10
	普通	80	78	A 2	24	77	27	53	53	1.00	53	-	-	-	80	0
	生産経済	40	53	13	20	52	22	18	25	1.39	18	-	-	-	41	0
相可	環境創造	40	43	3	20	42	22	18	18	1.00	18	-	-	-	40	0
	食物調理	40	52	12	40	52	40	-	-	-	-	-	-	-	40	0
	学校計	200	226	26	104	223	111	89	96	1.08	89	-	-	-	201	0
昴学園	総合学科	80	47	▲ 33	80	90	80	-	-	-	-	0	0	0	80	0
卯子困	学校計	80	47	▲ 33	80	90	80	-	-	-	-	0	0	0	80	0
松阪地域	(全日制) 計	1,040	1,120	80	464	962	501	539	589	1.09	514	25	8	8	1,026	17

^{※「}R4.12時点の進学希望者数」は、県内の国公私立中学校3年生を対象に実施した調査結果による。

[※]入学者数と合格者数の合計が一致しないことがあるのは、追検査による合格者等を含むため

松阪地域の県立高校卒業生(全日制)の進路状況

(※R5第1回協議会 資料10 再掲)

【令和5年3月卒】

「市和5年5万年」							
学校名	学科	四年制大学	短大	専門学校等	就職	その他	卒業者数
松阪	普通	294	4	2	1	18	319
仏別	理数	92.2%	1.3%	0.6%	0.3%	5.6%	100.0%
松阪工業	工業	21	16	31	155	1	224
仏姒工未	工未	9.4%	7.1%	13.8%	69.2%	0.4%	100.0%
松阪商業	商業	41	5	35	56	2	139
仏似问未	国際	29.5%	3.6%	25.2%	40.3%	1.4%	100.0%
飯南	総合	5	6	18	40	4	73
以用	小心口	6.8%	8.2%	24.7%	54.8%	5.5%	100.0%
	普通	34	4	22	7	0	67
相可	百进	50.7%	6.0%	32.8%	10.4%	0.0%	100.0%
但山	農業	12	3	18	72	0	105
	家庭	11.4%	2.9%	17.1%	68.6%	0.0%	100.0%
	総合	8	5	13	21	0	47
卯子图	松百	17.0%	10.6%	27.7%	44.7%	0.0%	100.0%

普通科計	328	8	24	8	18	386
(理数科含む)	85.0%	2.1%	6.2%	2.1%	4.7%	100.0%
専門学科計	74	24	84	283	3	468
等 门于作品	15.8%	5.1%	17.9%	60.5%	0.6%	100.0%
総合学科計	13	11	31	61	4	120
松口 于行司	10.8%	9.2%	25.8%	50.8%	3.3%	100.0%
合計	415	43	139	352	25	974
口前	42.6%	4.4%	14.3%	36.1%	2.6%	100.0%

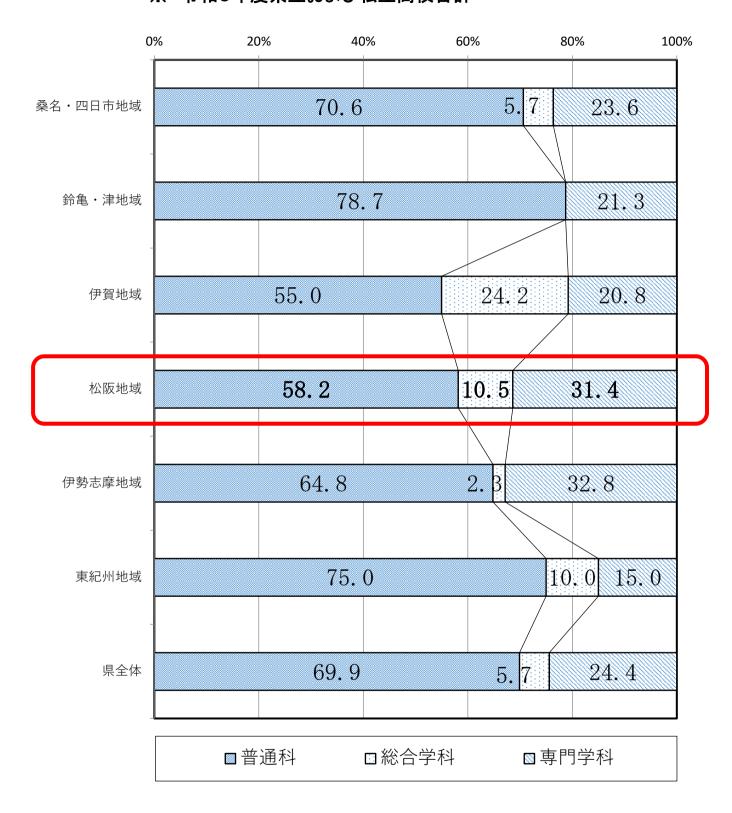
- ※上段は人数、下段は卒業者数に対する割合を表す
- ※「四年制大学」は大学校を含む
- ※「短大」は高専を含む
- ※「その他」は進学待機を含む

【令和4年3月卒】

【市和4年3月平】							
学校名	学科	四年制大学	短大	専門学校等	就職	その他	卒業者数
松阪	普通	280	3	13	2	16	314
化坝	理数	89.2%	1.0%	4.1%	0.6%	5.1%	100.0%
松阪工業	工業	21	16	31	155	1	224
仏似工未	上末	9.4%	7.1%	13.8%	69.2%	0.4%	100.0%
松阪商業	商業	60	13	53	68	3	197
仏似的未	国際	30.5%	6.6%	26.9%	34.5%	1.5%	100.0%
飯南	総合	6	1	25	45	2	79
以刊	小心口	7.6%	1.3%	31.6%	57.0%	2.5%	100.0%
	普通	42	12	21	4	0	79
相可	日地	53.2%	15.2%	26.6%	5.1%	0.0%	100.0%
他叫	農業	10	6	14	84	2	116
	家庭	8.6%	5.2%	12.1%	72.4%	1.7%	100.0%
	総合	10	1	19	28	0	58
り一子国	小心 口	17.2%	1.7%	32.8%	48.3%	0.0%	100.0%

普通科計	322	15	34	6	16	393
(理数科含む)	81.9%	3.8%	8.7%	1.5%	4.1%	100.0%
専門学科計	91	35	98	307	6	537
寸 门子行前	16.9%	6.5%	18.2%	57.2%	1.1%	100.0%
総合学科計	16	2	44	73	2	137
166 日子行司 	11.7%	1.5%	32.1%	53.3%	1.5%	100.0%
合計	429	52	176	386	24	1,067
口前	40.2%	4.9%	16.5%	36.2%	2.2%	100.0%

各地域の学科別募集定員の割合(県立私立全日制) ※ 令和6年度県立および私立高校合計



※普通科には普通科系専門学科を含む

県立高校(全日制)の専門学科の配置状況

1 普通科、専門教育を主とする学科、総合学科の定員

		定員		普通科				専門教育	すを主とす	する学科				総合
	県立	私立	計	日进行	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	情報	福祉	計	学科
桑名・四日市	3, 720	1, 185	4, 905	3, 465	120	640	240		80	40		40	1, 160	280
鈴亀	1, 240	475	1, 715	1, 555					80		80		160	
津	1, 920	690	2, 610	1, 850	160	240	280		80				760	
伊賀	1, 000	155	1, 155	635	70	105	30					35	240	280
松阪	1, 000	530	1, 530	890	80	200	160		40				480	160
伊勢志摩	1, 160	545	1, 705	1, 105	80	160	160	80	40			40	560	40
東紀州	400		400	300		30	30						60	40
県全体	10, 440	3, 580	14, 020	9, 800	510	1, 375	900	80	320	40	80	115	3, 420	800

※普通科には普通科系専門学科を含む

2 普通科、専門教育を主とする学科、総合学科の定員の割合(公立私立あわせた定員)

	普通科				専門教育	すを主とす	する学科				総合
	E 702.14	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	情報	福祉	計	学科
桑名・四日市	70.6%	2.4%	13.0%	4. 9%		1.6%	0.8%		0.8%	23. 6%	5. 7%
鈴亀	90. 7%					4. 7%		4. 7%		9. 3%	
津	70. 9%	6.1%	9. 2%	10. 7%		3. 1%				29. 1%	
伊賀	55.0%	6. 1%	9.1%	2.6%					3.0%	20. 8%	24. 2%
松阪	58. 2%	5. 2%	13. 1%	10. 5%		2. 6%				31.4%	10. 5%
伊勢志摩	64. 8%	4. 7%	9.4%	9.4%	4. 7%	2. 3%			2. 3%	32. 8%	2. 3%
東紀州	75. 0%		7. 5%	7. 5%						15. 0%	10.0%
県全体	69. 9%	3. 6%	9.8%	6. 4%	0.6%	2. 3%	0. 3%	0.6%	0.8%	24. 4%	5. 7%

3 農業に関する学科の配置状況

	学校	総定員			農業	に関する	学科		
	712	心足貝	農業	食品科学	農業土木	造園	林業	農業経済	その他
桑名・四日市	四日市農芸	120	40	40		40			
鈴亀									
	久居農林	160	40		40		40		40
伊賀	伊賀白鳳	70		35					35
松阪	相可	80			40			40	
伊勢志摩	明野	80	40	40					
東紀州									
県全体		510	120	115	80	40	40	40	75

4 工業に関する学科の配置状況

エネドの	る子科の配直仏	70													
	学校	総定員						工業	に関する	学科					
	712	心之只	機械	自動車	電気	電子	建築	設備工業	土木	化学工業	化学工学	電子機械	材料技術	セラミック	繊維
桑名・四日市	桑工、四工、四中工	640	120	40	120	80	40	40	40		40	40	40	40	
鈴亀															
津	津工業	240	120		40	40	40								
伊賀	伊賀白鳳	105	35				35					35			
松阪	松阪工業	200	40	40	40					40					40
伊勢志摩	伊勢工業	160	80		40		40								
東紀州	尾鷲	30	15		15										
県全体		1, 375	410	80	255	120	155	40	40	40	40	75	40	40	40

5 商業、家庭、福祉に関する学科の配置状況

	学校	総定員	商業	に関する	学科	学校	総定員	家庭に関	する学科	学校	総定員	福祉に関す る学科
	712	心足貝	商業	国際経済	情報処理		心足貝	家政	食物	712	心足貝	福祉
桑名・四日市	四日市商業	240	200		40	四日市農芸	80	80		朝明	40	40
鈴亀						白子、亀山	80	80				
津	津商業、白山	280	200		80	久居農林	80	80				
伊賀	伊賀白鳳	30	30							伊賀白鳳	35	35
松阪	松阪商業	160	120	40		相可	40		40			
伊勢志摩	宇治山田商業	160	80	40	40	明野	40	40		明野	40	40
東紀州	尾鷲	30	15		15							
県全体		900	645	80	175		320	280	40		115	115

※農業等の分類は学校基本調査をもとに、実情に合わせて整理した

専門学科の学び

高校	学科	定員	学科名	学びの内容
松阪商業	【商業】	120	総合ビジネス	○商業の基礎・基本を固めた上に、2年次の商業選択A/Bで【会計】【情報システム】【ビジネスマネジメント】のいずれかを選び、商業または情報の専門的な知識と技術を積み上げる【会計】財務会計や原価計算など経理の力をつけて税理士や会計士、企業財務のスペシャリストをめざす 【情報システム】情報に関する専門的な知識と技術を学び、プログラマやSEなど情報のスペシャリストをめるさす 【じジネスマネジメント】マネジメントやマーケティングなどのビジネスに関わる広い知識を身につける
		40	国際ビジネス	○商業は、基礎・基本を身につけ、自由度の高い選択科目のなかで、簿記や情報技術の専門性を高め、グローバルな視点で考えて行動する力を育む ○英語は、少人数・TeamTeachingで授業をおこない、四技能(聞く/読む/書く/話す)を育てる。「英語が好き、上達したい」という意欲をサポートして、実践的な英語力とコミュニケーション能力の習得をめざす
		40	工業化学科	○化学の基礎を中心に学習するとともに、化学工業分野で働くために必要な製造技術・化学分析の技術・環境保全の技術を、実習をとおして学習する ○危険物取扱者等の職業資格を取得し、製造業に携わる者としての技術とセンスを身につけ、将来産業界で活躍できる人材を育成
		40	機械科	○機械の設計・製作などの基礎だけでなく、最新のコンピュータを使用した自動化システムなどの最新技術の学習にも多くの時間を割り当て、技術革新のめざましい産業界で常に活躍できる人材を育成 ○ものづくりの現場で役立つ各種国家資格や技能検定の受験だけでなく、社会人として必要な挨拶・ 礼儀などのマナーを身につける
松阪工業	【工業】	40	繊維デザイン科	○デッサンをはじめ、絵画・彫刻など、芸術表現としての作品制作を積極的に行い、造形活動をとおして物事をより深く見抜く洞察力や思考力・コミュニケーション能力を磨き、将来様々な分野において基礎となる広い意味でのデザイン能力を身につける
		40	自動車科	○国土交通省の一種認定自動車整備土養成施設にも指定されており、機械や電気などの工業基礎分野と自動車に関する専門的な知識と技術を、自動車を通じて身につける ○各種資格取得やマナー教育を通じて、高校卒業後に産業界で活躍できる人材を育成
		40	電気工学科	○電力の発生から輸送に至るまで、応用技術や情報技術などの電気・電子工学の分野を基礎から応用まで幅広く学習し、確かな専門知識の習得をめざす○第3種電気主任技術者、第2種電気工事士をはじめとする資格取得をめざす
	【農	40	生産経済科	○農産物生産の基礎・基本とその流通、園芸福祉、環境問題を学び、地域農業をはじめ地域産業の発展を担う産業人の育成をめざす
相可	業】	40	環境創造科	○生活の基盤を支える「街づくり」と「国土保全」を基本にしながら、人々が自然と共生していくための循環型社会の形成を目標に、新たな環境を創造していくことができる技術者を養成
	【家庭】	40	食物調理科	○調理師コースと製菓コースとがあり、校内での実習の他、国内外における研修やインターンシップなど、数々の経験を重ね、高い技術と意識を併せ持つことで、グローバル、グローカルな場で活躍できるプロフェッショナルをめざす

総合学科の学

高校	学科	定員	系列名	学びの内容
			郷土・環境	○自然が好きな人、野菜作りを学びたい人、環境問題について興味のある人、大工や陶芸家の方から プロの技術を学びたい人、危険物取扱者等の取得をめざす人
飯	総総	80	介護福祉	○人のお世話をするのが好きな人、福祉に興味がある人、お年寄りが好きな人、介護の仕事に就きた い人、介護職員初任者研修修了をめざす人
南	合	80	総合進学	○進学したい人、大学の学びを先取りしたい人、看護・保育系に興味がある人、地域・文化について深く学びたい人、英語検定取得をめざす人
			コンピュータ	○ビジネスに興味がある人、コンピュータに興味がある人、簿記を学びたい人、経済・商業系の大学に進学したい人、ビジネスに関する検定取得をめざす人
			国際交流	○英語のコミュニケーション能力を高めながら、国際理解を深めるとともに、国語・数学など他教科 もバランスよく学習し、進学をめざす
昴	_		総合スポーツ	○様々なスポーツや野外活動の知識と技術を習得し、自己の健康や体力の向上を図るとともに、スポーツへの親しみ方を身につけ、体育系の大学や専門学校への進学をめざす
学園	総合	80	美術工芸	○美術・デザイン・工芸の専門科目を設け、造形の基礎から学び、専門的な技術を習得するとともに 自分自身の表現を発見していくことをめざす
			生活福祉	○高齢者の介護や福祉に関する知識・技術を学び、それらを生かして福祉・医療関係への進学や就職をめざす
			環境技術	○農作物の育成や環境保全の手法を学ぶ ○危険物取扱者等の資格取得にチャレンジし、地域の発展に関心を持ち貢献する人材の育成をめざす

※学びの内容は、学校案内より抜粋(一部、語尾修正等あり)

480人

31.4%

10.5%

【参考】伊勢志摩地域の専門学科と総合学科の学び

高校 学 【商業】	(育女)	0 商業科 0 情報処理科 0 1 国際科	コース / 系列名 経理 コース マーケティングコース 情報エキスパートコース ITエキスパートコース 英語エキスパートコース 英語エキスパートコース	に、海記や情報処理などピンイスに関する知識や技術を皆得し、国際任芸で活躍できるグローバルな人材を育成 ○実用英語検定をはじめ、簿記などのビジネスに関する幅広い資格取得を進め、卒業
治山田商	· 新	0 情報処理科	マーケティングコース 情報エキスパートコース I Tエキスパートコース 英語エキスパートコース	材を育成 ○簿記、情報処理などのビジネスに関する幅広い資格取得を進め、卒業後の進路実現をめざす ○進展する情報化社会において、情報を処理・分析し、情報機器を活用した業務改善が提案できる人材を育成 ○ITパスポート、基本情報技術者等の国家資格を中心に、簿記などのビジネスに関する資格取得を進め、卒業後の進路実現をめざす ○多角的な英語の授業により実践的なコミュニケーション能力を身につけるとともに、簿記や情報処理などビジネスに関する知識や技術を習得し、国際社会で活躍できるグローバルな人材を育成 ○実用英語検定をはじめ、簿記などのビジネスに関する幅広い資格取得を進め、卒業
治山田商	4	0 国際科	I Tエキスパートコース 英語エキスパートコース	○進展する情報化社会において、情報を処理・分析し、情報機器を活用した業務改善が提案できる人材を育成 ○ITパスポート、基本情報技術者等の国家資格を中心に、簿記などのビジネスに関する資格取得を進め、卒業後の進路実現をめざす ○多角的な英語の授業により実践的なコミュニケーション能力を身につけるとともに、簿記や情報処理などビジネスに関する知識や技術を習得し、国際社会で活躍できるグローバルな人材を育成 ○実用英語検定をはじめ、簿記などのビジネスに関する幅広い資格取得を進め、卒業
山 商 業	4	0 国際科	I Tエキスパートコース 英語エキスパートコース	○ITパスポート、基本情報技術者等の国家資格を中心に、簿記などのビジネスに関する資格取得を進め、卒業後の進路実現をめざす ○多角的な英語の授業により実践的なコミュニケーション能力を身につけるとともに、簿記や情報処理などビジネスに関する知識や技術を習得し、国際社会で活躍できるグローバルな人材を育成 ○実用英語検定をはじめ、簿記などのビジネスに関する幅広い資格取得を進め、卒業
				○多角的な英語の授業により実践的なコミュニケーション能力を身につけるとともに、簿記や情報処理などビジネスに関する知識や技術を習得し、国際社会で活躍できるグローバルな人材を育成○実用英語検定をはじめ、簿記などのビジネスに関する幅広い資格取得を進め、卒業
			英語ビジネスコース	○実用英語検定をはじめ、簿記などのビジネスに関する幅広い資格取得を進め、卒業
	8			後の進路実現をめざす
	8		1	○機械工作・機械製図・機械設計・原動機・電気回路・工業情報数理等により基礎的 理論を学習
		0 機械科	_	〇工作機械・仕上組立・鋳造・塑性加工・溶接実習等の生産的実習、そして内燃機関の構造、実験装置による材料試験・流体実験・計測制御等により専門的技術を身につける
伊 男 工 業	Ľ.			○最新技術に対応するため、NCフライス盤等による数値制御実習やCAD/CAMによる設計製図、メカトロ教育について学習
業		0 電気科	_	○電気回路、電気機器、電子技術、電力技術の学習。また、これらに関する実験・実習・製図などにより専門的な技術を身につける
	4	0 建築科	_	○各種建物の建築計画設備・設計法、形態や色彩についての感覚、図面の描き方・読み方、建物の構造法や強度の計算法、工事を進める順序や工法、材料の性質や必要な数量を見積もる方法、実際に土地を測量する方法、材料や構造物の検査や試験をする実験、データをパソコンで処理する方法などを学習
農	隻	.0 生産科学科	-	○食料生産を中心とした 農業生産に関する知識や技術を習得するとともに、現代の 農業・農業関連産業を支え、農業の各分野で活用できる能力と態度を育成
業	美 4	0 食品科学科	. –	○食品の加工・貯蔵・品質管理および食品衛生に関する知識や技術を総合的に学ぶ。 将来食品業界や関連産業で貢献できる人間性豊かな能力と態度を育成
明家	k /	0 生活教養科	デザインコース	○ファッションデザイン・被服製作・課題研究の中で衣生活に関する基礎的・専門的 な知識と技術を習得
野庭	₫ '	五百0人	調理コース	○調理・食品・食文化・課題研究といった授業をとおして調理や栄養など食分野の専門知識や基礎的技術の習得をめざす
福	Ē,	0 福祉科	社会福祉コース	・福祉系、保育系大学 ・短大・専門学校への進学を視野に入れた専門教科の学習
祖		田皿杆	介護福祉コース	・地域の高齢者福祉施設での実習による実践的介護技術の修得をめざす
			海洋コース	○大型船舶の運航に必要な資格である海技士(航海)免許に直結する学習を中心とし、 船舶の運航、海洋気象、漁業や水産生物などについて学ぶ
	4	0 海洋機関科	・機関コース	○乗船実習を中心とした専門的な学習を行い、船舶機関士としての必要な知識・技術を習得○船舶機関だけでなく、工学に関する基礎的な学習を幅広く行いながら、船舶、工業、港湾関連の就職をめざす
水水水	k		水産工学コース	○工学的な分野だけでなく、水産、海洋、商業といった多種多様な専門的な学習を行う
産産	Ē		アクアデザインコース	○魚類の採集、魚類の繁殖、アクアリウムの設計、観賞魚の飼育管理を中心に学ぶ ○真珠を利用したシルバーアクセサリーのデザインや加工、カラーコーディネート等 を学ぶ
	4	0 水産資源科	アクアフードコース	○海洋生物の資源管理や養殖技術について学ぶ○水産加工品を中心に、様々な食品についての知識、調理、加工技術を学ぶ○原材料や副原料についての学習を通じ、様々な食材の特徴や利用について学ぶ○乾製品、缶詰、瓶詰、練り製品、燻製品はもちろん、手作り食品や新しい製品の開発など、たくさんの調理・加工実習から学ぶ
		観光ビジ	・ ネス系列	○観光に関わるビジネスの基礎を学び、学んだことを地域の中で実践する ○卒業後に即戦力として活躍できるビジネスマナーの知識や技術を身につける
鳥総羽合	· 100 4	総合福祉	系列	○福祉・保育施設等での体験実習、高齢者等への援助の方法などを学び、相手の立場 に立って考え行動できる「福祉の心」を身につけるとともに、介護職員初任者研修の 資格取得をめざす
		人文教養	系列	○地域の活性化や社会に貢献する人材を育成するため、地域をフィールドとした交流 や体験学習を通じて、文系教科の学びを深める ○大学等への進学や公務員試験等の合格をめざす

※学びの内容は、学校案内より抜粋(一部、語尾修正等あり)

【参考】津地域の専門学科と総合学科の学び

高校	学科	定員	学科名・コー	ース / 系列名	学びの内容
· ·	1	200	ビジネス科	_	○ビジネス社会で必要とされる知識と技術を身につける○簿記・会計:日常発生する取引を正しく記録し、整理、分析する力を身につける○ビジネス基礎:経済のしくみの中におけるビジネスの意義や役割を知る○マーケティング:顧客満足の実現などに向け消費者や経済社会の動向を読み解く力を身につける
津商業	商業】	40	情報 システム科	_	 ○確かなICTスキルと課題解決能力を身につけ、ビジネス社会におけるデジタル人材をめざす ○プログラミング:論理的思考力を養い、課題解決に積極的に向き合う力を身につける ○ネットワーク管理:情報セキュリティの知識を基礎に、安全安心でより快適なICT環境の構築と運用を学ぶ ○総合実践:3年間のすべての学びを活用し、仲間とともに模擬的な経営・システム開発に挑戦する
		120	機械科	_	○「ものづくり」の基礎から応用まで幅広い学習を行い、資格・検定試験にも力を 入れ、質実剛健の拘束を根底に勤労の精神を重んじる人間育成にも重点を置く
津工	【工業	40	電気科	_	○電気の本質を知り、発電から送電・配電など電気に関する基礎的な知識から応用技術まで幅広く学習○電気工事士など多くの国家資格を取得し、実社会で活躍できる力を身につける
業	業】	40	電子科	_	○電子回路、有線や無線などの通信技術、さらには制御や情報技術などの組み込み技術を基礎的なところから学習し、情報社会に求められる人材育成をめざす
		40	建設工学科	建築コース 都市 システムコース	○土木事業に携わる土木技術者および建築現場における監督や設計技師などの建築 技術者を育成 ○2年次より建築コースと都市システムコースに分かれ、それぞれのコースに必要 な専門知識と技術を習得し、将来性のある技術者を育成
		40	生物生産科	食品コース	○多様な農産物から自分たちで安全・安心な加工食品を生み出すスペシャリストをめざす
				植物コース	○環境に配慮した安全・安心な野菜・果物のスペシャリストをめざす
	【農	40	生物資源科	動物コース	○命の大切さを基本とし、ペットから家畜まで幅広く動物のスペシャリストをめざす
久居	業】	40	環境情報科	環境保全コース	○自然のもつ多様な機能を理解し、環境保全活動に貢献できるスペシャリストをめざす
農林				ガーデニング コース	○花や緑に囲まれた生活空間を創造するスペシャリストをめざす
		40	環境土木科	土木・機械コース	○地球環境を守り、快適な生活空間を創造するプランナー・エンジニアをめざす
				食生活コース	○豊かな食生活を調理実習や食文化の視点から考える
	家庭	40	生活 デザイン科	衣生活コース	○豊かな衣生活を服づくりと服飾文化の視点から考える
				リビングコース	○豊かな住まいをものづくりと福祉の視点から考える
白	【商		情報コミュニ	メディア類型	○コンピュータを活用して情報の収集・分析・表現を行う○仕事に生かせるスキルを身につけて、即戦力をめざす
山	業】	40	ケーション	観光ビジネス類型	○簿記・白山地域の観光・おもてなしの精神を学ぶ○柔軟な発想で、新しい価値を創造するスキルを身につける。

※学びの内容は、学校案内より抜粋(一部、語尾修正等あり)

松阪地域の中学校卒業者進路先の推移

資料10-①

松阪地域(1市3町)の状況

(※R5第1回協議会 資料3 再掲)

	卒業	卒業			松阪地	域県立(全日制)			松阪地 (全日	域私立 3制)	松	阪地域	外(全日	制)	⇔ n+ ##	\Z	7.0/4
	卒業 年度	者数	松阪	松工	松商	飯南	相可	昴		三重		伊勢志 摩地域 県立	津地域県立	県内 私立・ 高専	その他 県立、 県外	正时间	通信制	その他
1	4年度 (R5.3卒)	1,934	239	150	107	68	135	17	37.0%	354	18.3%	168	235	231	46	47	107	30
市 3 町	3年度 (R4.3卒)	1,844	209	137	104	79	125	22	36.7%	362	19.6%	155	241	213	39	40	97	21
の合	2年度 (R3.3卒)	1,801	198	152	104	77	120	15	37.0%	366	20.3%	142	235	188	42	55	81	26
計	元年度 (R2.3卒)	1,924	237	164	77	75	125	17	36.1%	431	22.4%	160	229	194	42	48	82	43

市町別の状況

Шь	打別のも	<u> </u>								±1.77⊏ 1.1k	1+11 -							l
	卒業	卒業			松阪地	域県立(全日制)			松阪地 (全B	域私立 3制)	松	阪地域:	外(全日	制)		>= t= d.i.	M
	年度	卒業 者数	松阪	松工	松商	飯南	相可	昴		三重		伊勢志 摩地域 県立	津地域県立	県内 私立・ 高専	その他 県立、 県外	定時制	通信制	その他
	4年度	1,457	179	127	77	57	84	6	36.4%	290	19.9%	73	223	149	35	41	92	24
松阪	3年度	1,386	156	114	73	63	70	4	34.6%	309	22.3%	65	225	143	30	36	82	16
市	2年度	1,390	152	125	73	62	80	4	35.7%	318	22.9%	66	216	136	29	47	68	14
	元年度	1,483	187	138	52	61	66	5	34.3%	371	25.0%	71	213	142	37	38	69	33
	4年度	199	22	5	18	11	37	2	47.7%	28	14.1%	25	2	29	7	2	10	1
多気	3年度	183	18	4	16	16	37	2	50.8%	21	11.5%	24	7	22	6	2	6	2
町	2年度	163	28	7	12	15	29	2	57.1%	15	9.2%	19	6	11	5	3	7	4
	元年度	165	19	4	2	14	37	2	47.3%	28	17.0%	22	3	20	1	1	7	5
	4年度	218	28	13	8	0	4	1	24.8%	24	11.0%	67	10	48	2	4	5	4
明和	3年度	195	22	13	13	0	6	1	28.2%	20	10.3%	59	8	39	3	2	9	0
町	2年度	188	9	17	17	0	2	1	24.5%	23	12.2%	54	12	35	3	5	5	5
	元年度	204	20	21	18	0	8	0	32.8%	14	6.9%	59	12	29	4	9	6	4
	4年度	60	10	5	4	0	10	8	61.7%	12	20.0%	3	0	5	2	0	0	1
大台	3年度	80	13	6	2	0	12	15	60.0%	12	15.0%	7	1	9	0	0	0	3
町	2年度	60	9	3	2	0	9	8	51.7%	10	16.7%	3	1	6	5	0	1	3
	元年度	72	11	1	5	0	14	10	56.9%	18	25.0%	8	1	3	0	0	0	1

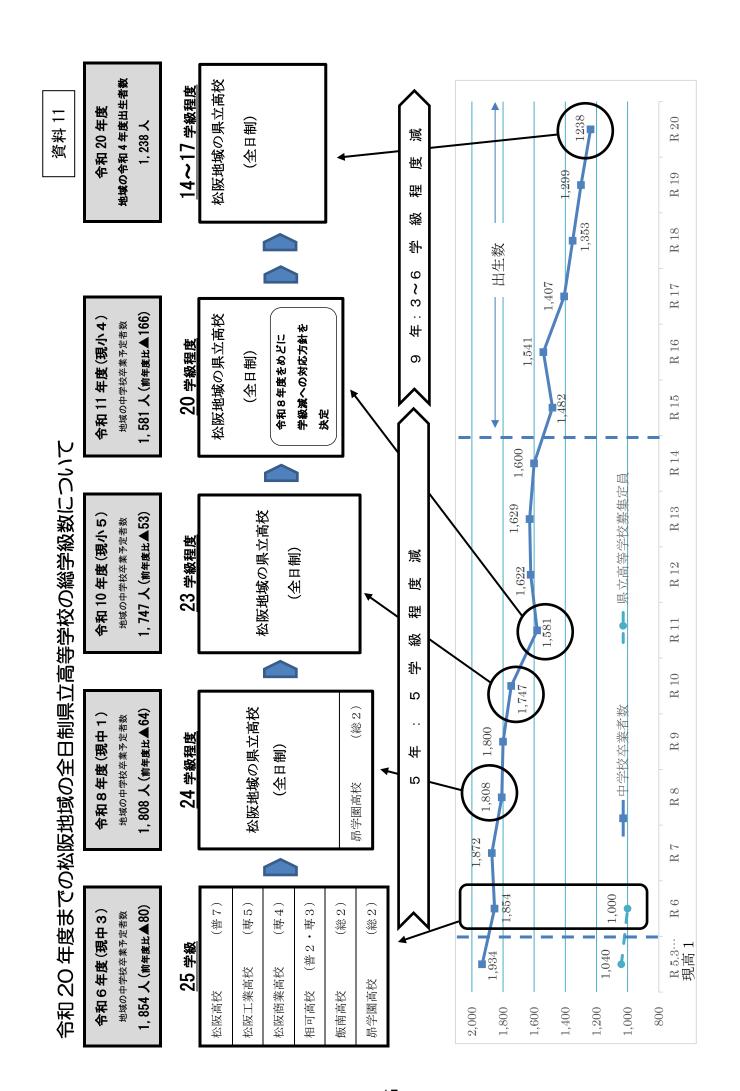
市町別の中学校卒業者進路先の状況 (1)令和5年3月卒

						松阪地	松阪地域(全日制	3制)							-	地域外(全日制)			
	米	県立高校	×						私立高校		地域内						地域外	その街	7≣
作	├ 本 ※数	松阪	松工	松頭	飯南	相可	皆	県立 小計	∰ 11	私立小計	有色	華 華 時 中 村 村	津 県 中 中	和 配立 中	その色 湯立、 湯か、	進学先	40	信の	((1)+(2)+(3))
松阪市	1,457	179	127	22	22	84	9	530	290	290	820	73	223	149	35	(伊勢志摩地域県立)明野(17) 宇治山田(18) 伊勢(5) 宇治山田商業(23) 伊勢工業(4) 鳥羽(5) 水産(1) 津地域県立]東(19) 津西(14) 津商業(31) 津東(27) 津土城県(2) 石屋(35) 久居農林(62) 白山(28) (7.60 他県内県立・私立・高東、県外) 四日市土業(1) 四日市中央土業(1) 四日市商業(1)	480	157	1,457
		12.3%	8.7%	5.3%	3.9%	5.8%	0.4%	36.4%		19.9%	56.3%	5.0%	15.3%	10.2%	2.4%	取野代)日子(8) 相生(1) 伊賀口鳳(3) 名張(1) 海廛(1) 節鹿(10) 高田(50) セントヨゼ7(2) 皇學館(18) 伊勢学園(54) 鳥羽商船(7) 鈴鹿工専(3) 近大高専(4) 県外(17)	32.9%	10.8%	100.0%
多须甲	199	22	5	18	11	37	23	92	28	28	123	25	2	29	<u></u>	[伊勢志摩地域県立]明野(3) 宇治山田(6) 伊勢(5) 宇治山田商業(9) 伊勢工業(1) 南伊勢(1) [津地域県立]及居藤林(1) 白山(1) [その地県内県立北五・高阜、県外] 白子(1) 超年(1) 時代1) 鈴鹿(1) 高田(2)	63	13	199
		11.1%	2.5%	%0.6	5.5%	18.6%	1.0%	47.7%		14.1%	61.8%	12.6%	1.0%	14.6%	3.5%	皇學館(9) 伊勢学園(13) 愛農(1) 近大高專(3) 県外(4)	31.7%	6.5%	100.0%
明和町	218	28	13	∞	0	4	Н	54	24	24	78	29	10	48	23	[伊勢志摩地域県立]明野(14) 宇治山田(20) 伊勢(8) 宇治山田商業(10) 伊勢工業(5) 南伊勢(1) 鳥羽(9) [津地域県立]津(1) 津西(2) 津商業(1) 津工業(1) 久居農林(2) 回山(3)	127	13	218
		12.8%	%0.9	3.7%	%0.0	1.8%	0.5%	24.8%		11.0%	35.8%	30.7%	4.6%	22.0%	%6:0	L (D) Inter 内部元本、尚本・ (中本・ アリー (中で) 高田(2) 皇奉郎(14) 子 (中で) 高羽衛船(2) 高鹿工専(1) 近大高専(2) 県外(2)	58.3%	%0:9	100.0%
大台町	09	10	5	4	0	10	∞	37	12	12	49	က	0	ರ	23	[伊勢志摩地域県立]伊勢(1) 宇治山田商業(2) [津地域県立] [その地県内県立・私立・高東、県外] 高田(1) 皇奉館(1) 伊勢空蜀(3)	10		09
		16.7%	8.3%	6.7%	%0.0	16.7%	13.3%	61.7%		20.0%	81.7%	5.0%	%0:0	8.3%	3.3%	県外(2)	16.7%	1.7%	100.0%
地域計	1,934	239	150	107	89	135	17	716	354	354	1,070	168	235	231	46		089	184	1,934
		12.4%	7.8%	5.5%	3.5%	7.0%	%6:0	37.0%		18.3%	55.3%	8.7%	12.2%	11.9%	2.4%		35.2%	9.5%	100.0%
※ 地域外 松	※地域外:松阪地域の全日制高校(県立・私立)以外の高校・高専への進学者数	3制高校(県立・私	立)以外(の高校・記	高専への	進学者数												

※地域外:松阪地域の全日制高校(県立・私立)以外の高校・高専への進学者数 ※その他:定時制高校、通信制高校、特別支援学校、各種学校への進学及び就職等の数

(2)令和4年3月卒

哈斯 (①+②+①)		1,386	100.0%	183	100.0%	195	100.0%	80	100.0%	1,844	100.0%
3	~ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	134	9.7%	01	5.5%	Ξ	5.6%	က	3.8%	158	8.6%
1	高 中 中 中 中	463	33.4%	59	32.2%	109	55.9%	17	21.3%	648	35.1%
地域外(全日制)	進学先	【伊勢志摩地域県立]明野(20) 宇治山田(13) 伊勢(3) 宇治山田商業(15) 伊勢工業(6) 南伊勢(1) 鳥羽(4) 水産(3) [津地域県立]津(27) 津西(21) 津商業(15) 津東(29) 津工業(9) 久居(36) 久居農林(63) 白加(25) その地県内県立大弘・高県、東外] 森女(4) 加口市下書(4) 加口市中市書(4)	森石(1) ロニ(1) エネイン 日本(1) 日本(1) 日本(1) 日本(2) 日本(3) 伊賀日南(1) ・ ・	[伊勢志摩地域県立]明野(1) 宇治山田(10) 伊勢(4) 宇治山田商業(5) 伊勢工業(1) 南伊勢(2) 鳥羽(1) [津地域県立]津(1) 津西(1) 津商業(1) 及居(1) 久居農林(3) [その他県内県立・私立・高専、県外] いなべ終合(1) 四日市西(1) 四日市商業(2)	高田(5) 皇學館(5) 伊勢学園(7) 鳥羽商船(1) 鈴鹿工專(2) 近大高專(2) 県外(2)	[伊勢志摩地域県立]明野(11) 宇治山田(21) 伊勢(13) 宇治山田商業(1) 伊勢工業(6) 南伊勢(2) 鳥羽(4) 水産(1) [津地域東立]津(1) 津商業(2) 津工業(3) 久居農林(1) 日山(1) [その世界内県立・私立・高専、県外]	四日市中央上架(1) 鄭野(1) 亀山(1) 高田(2) 皇母館(13) 伊勢学國(21) 鳥羽商船(2) 鈴鹿工專(1) 県外(0)	[伊勢志摩地域県立]明野(1) 宇治山田(2) 伊勢(1) 宇治山田商業(1) 伊勢工業(2) [津地域県立]津西(1) [その他県内県立・私立・高専、県外] 高田(2) セントコセフ(1) 伊勢学園(5)	鳥羽商船(1) 県外(0)		
	そ 無 は が、 を を を を を を を を を を を の を の を の を の を	30	2.2	9	3.3%	က	1.5%	0	%0:0	39	2.1%
	県 本 中 ・	143	10.3%	22	12.0%	39	20.0%	6	11.3%	213	11.6%
	連 場 中 中 中 中	225	16.2%	2	3.8%	∞	4.1%	П	1.3%	241	13.1%
	華 奉 時 時 中 女	65	4.7%	24	13.1%	59	30.3%	7	8.8%	155	8.4%
1	数 数 图 下 下	789	56.9%	114	62.3%	75	38.5%	09	75.0%	1,038	56.3%
	私立小計	309	22.3%	21	11.5%	20	10.3%	12	15.0%	362	19.6%
	私立高校 11 重	309		21		20		12		362	
日制)	海 中 計	480	34.6%	93	20.8%	55	28.2%	48	%0.09	929	36.7%
松阪地域(全日制)	唱	4	0.3%	27	1.1%	-	0.5%	15	18.8%	22	1.2%
松阪地	相可	02	5.1%	37	20.2%	9	3.1%	12	15.0%	125	%8.9
	飯南	63	4.5%	16	8.7%	0	0:0%	0	0:0%	62	4.3%
	松品	1 73	5.3%	16	8.7%	13	6.7%	23	2.5%	104	2.6%
	7	3 114	8.2%	4	6 2.2%	13	6.7%	9	7.5%	9 137	11.3% 7.4%
	県立高校 松阪	156	11.3%	18	8.6	22	11.3%	13	16.3%	509	11.39
	存者 業数	1,386		183		195		80		1,844	
	中田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	松阪市		多例		明和町		大中		地域計	



地域の中学生・保護者を対象としたアンケート調査の実施について

O 調 査 主 体: 松阪地域高等学校活性化推進協議会

〇調査形態

中学生:一人一台端末でLoGoフォームを活用した生徒アンケートを実施 保護者:市町教委から中学校、生徒を通じて紙媒体アンケートを配付・回収

〇 調査対象者

中学生:松阪地域(松阪市・多気町・明和町・大台町)の公立中学校に

在籍する2年生全員 約1,700人

保護者:同上の保護者

O 調査期間: 令和6年9月頃

参考:令和4年度 伊勢志摩地域の中学生・保護者を対象としたアンケート調査

〇調 査 主 体: 伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会

〇調 査 形 態:

中学生:一人一台端末のCBTシステム利用による生徒アンケートを実施 保護者:市町教委から中学校、生徒を通じて紙媒体アンケートを配付・回収

〇調査対象者

中学生:伊勢志摩地域の公立中学2年生全員

(伊勢市・鳥羽市・志摩市・度会町・南伊勢町・玉城町・大紀町)

保護者:同上の保護者

○調査期間:令和4年10月中旬~11月11日(金)

〇回 答 者 数

中学生: 1, 5 3 8 人/1, 7 0 2 人 (回収率 9 0. 4%) 保護者: 1, 3 9 1 人/1, 6 9 2 人 (回収率 8 2. 2%)

中学生用

高校や将来に関するアンケート

伊勢志摩地域の中学2年生のみなさんへ

令和 4 年 10 月 伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会

- 1 あなたは、どこに住んでいますか。次から1つ選んでください。
 - ① 伊勢市 ② 鳥羽市 ③ 志摩市 ④ 度会町 ⑤ 南伊勢町 ⑥ 玉城町 ⑦ 大紀町
- 2 あなたの学校の2年生は何人ですか。次から1つ選んでください。
 - ① 20 人以下 ② 21~40 人
- ③ 41~80人 ④ 81~120人
- ⑤ 121~160人 ⑥ 161人以上
- 3-1 あなたが高校を選ぶとき、学習面で重視することは何ですか。1つ選んでください。
 - ① 大学進学につながる学力向上を目指した学習ができる
 - ② 就職につながる専門的な知識や技能、資格が習得できる
 - ③ 進学や就職など多様な進路に応じた学習を選択することができる
- 3-2 あなたが高校を選ぶとき、学校生活全般で重視することは何ですか。4つ以内で選ん でください。
 - ① 確かな学力を身につける授業が充実している
- ② 地域に密着した活動がある
- ③ 文化祭や体育祭などの学校行事が充実している
- ④ 入りたい部活動がある
- ⑤ 多くの友だちや先生と出会うことが期待できる
- ⑥ 一人ひとりに目が行き届きやすく、きめ細かな教育が期待できる
- ⑦ 通学しやすい
- ⑧ その他 (3-3の自由記述へ)
- 3-3 3-2で「⑧その他」を選んだ人は、重視する内容を書いてください。
- 4-1 あなたは高校に、どのような教育を期待しますか。5つ以内で選んでください。
 - ① 自ら学び続ける力が身につく教育
- ② 自分の将来を選択する力が身につく教育

③ 地域について学ぶ教育

- ④ 人権に対する意識が高まる教育
- ⑤ 基本的な知識が身につく教育
- ⑥ ICTを積極的に活用する教育
- ⑦ 広く世界で活躍できる力が身につく教育
- ⑧ 社会性や協調性、コミュニケーション能力が身につく教育
- ⑨ 社会人として必要なマナーや礼儀・責任感が身につく教育
- ⑩ 特別活動や部活動などを通じて豊かな人間性が身につく教育
- ① その他(4-2の自由記述へ)
- 4-2 4-1で「⑪その他」を選んだ人は、期待する内容を書いてください。

	3	5学級~6学級 (161~240人) ④	7学級以上(241人~)
5	-2	2 5-1の学級数を選んだ理由で最もあて	はまるものを、次から1つ選んでください。
	1	友だちや先輩、先生など、多くの出会いがある	ると思うから
	2	学習や部活動等で自分の興味・関心にもとづく	(多様な選択ができると思うから
	3	友だちや先輩、先生との関係が深まりやすいと	:思うから
	4	学習や生活面で一人ひとりが先生にサポートし	してもらいやすいと思うから
	(5)	その他(5-3の自由記述へ)	
5	– 3	3 5-2で「⑤その他」を選んだ人は、そ(の理中を書いてください。
6		5なたは、進学したい(または、進学するとし いくらいまでなら可能であると思いますか。2	
	-		③ 61~90分
	4	91~120分 ⑤ 121分以上	
7	_ 1	小中学校では、自分が住んでいる市町の[自然・文化・産業などについて学習してきま
,	•)学習について、どのように取り組みたいと
		思いますか。最もあてはまるものを次か	ら1つ選んでください。
	1	進学した高校が所在する市町について学んでみ	シたい
	2		, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -,
	3	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	て学んでみたい
	4	その他(7-2の自由記述へ)	
7	-2	? 7-1で「④その他」を選んだ人は、地場 さい。	の学習についてあなたの考えを書いてくだ
8		子来(中学・高校・大学等の学校を卒業後)、 いですか。次から1つ選んでください。	あなたはどこで生活したり、働いたりした
			伊勢志摩地域 ③伊勢志摩地域以外の三重県内
	4	県外 ⑤ 海外 ⑥ 一度に	は地元を離れても、いつかは戻りたい
	7	まだ決まっていない、わからない	
9	Γz	「高校や将来に関するアンケート」 の内容に関	見して、あなたの考えや思いなどを白中に書
•	_	いてください。	。 こくのうこう らんてき らん 日田に日

5-1 高校の学級は40人1学級を基本としています。あなたが進学するとしたら、1学年

① 1学級~2学級(~80人) ② 3学級~4学級(81~160人)

ださい。

あたりどのくらいの学級数(人数)の高校に入学したいですか。次から1つ選んでく

保護者用

伊勢志摩地域の県立高校に関するアンケート

伊勢志摩地域の中学校2年生の保護者のみなさんへ

令和4年10月 伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会

本協議会では、当地域の県立高校の活性化について協議しており、その中で進学を控える生徒・保護 者の方の意見を参考に協議を進めたいと考えています。つきましては、以下の資料を参照のうえ、アン ケートにご協力いただきますようお願いいたします。(当地域の中学2年生を対象に、別途、アンケー トを実施しています。)

【資料】

- ○グローバル化やデジタル化などの社会の大きな変化、少子・高齢化のさらなる進行、教育的ニーズの多 様化が進む中、令和4年3月に策定した「県立高等学校活性化計画」では、これからの子どもたちにと って魅力ある県立高等学校のあり方や活性化について検討し、実現していくこととしています。
- ○その中で、15 年先までの中学校卒業者の減少の状況等をふまえると、これからの時代に求められる学び を提供していくには、現在の県立高校の配置を続けていくことは難しい状況であるため、各地域の活性 化協議会において、高等学校の学びと配置のあり方についての検討を丁寧に進めるとしており、伊勢志 摩地域においては、本協議会で検討を進めています。
- ○令和4年度の伊勢志摩地域の全日制県立高校1年生の総学級数 (定員) は、9 校 10 校舎で 32 学級 1,280 人となっています。
 - 宇治山田(5学級200人)
- ・伊勢(7学級 280 人)
- 伊勢工業(4学級160人)
- · 宇治山田商業 (4学級 160 人) · 明野 (4学級 160 人)
- 南伊勢南勢校舎、度会校舎(2学級80人)

- · 鳥羽(2学級80人)
- · 志摩 (2学級80人)
- 水産(2学級80人)
- ○令和5年度から 19 年度までの中学校卒業者数の予測や地域での出生数をもとに、進路状況や他地域と の流出入などを考慮して学級数を予測すると、現在の32 学級から15 年先の令和19 年度にはおよそ18 ~21 学級と 11~14 学級減少することが見込まれます。

	令和4年3月	令和10年3月	令和19年3月
中学校卒業者数	1,879人	1,572人	1, 199 人
総学級数	32 学級	24~25 学級	18~21 学級

※中学校卒業者数:令和10年は予測値、令和19年は地域の出生数

(**参 考**) 今年度、これまでの協議会の概要や配付資料については、下記の HP をご覧ください。

第2回協議会 (7/5)

第1回協議会(6/8)

(資料)

- ・入学定員と欠員数の 推移
- 市町別の中学生進学 先の推移
- ・今後の中学校卒業者 の予測と推移
- 高校生へのアンケー



(資料)

- 学科別募集定員の 割合
- 地域の各県立高等 学校について ナヘル



第3回協議会 (8/24)

(資料)

- これまでの県立高校 の統合
- 学級規模による教育 環境の比較
- ・令和10年度までの地 域の総学級数

https://www.pref.mie.lg.jp/SINGI/m0044800070.htm

https://www.pref.mie.lg.jp/SINGI/m0044800071.htm

https://www.pref.mie.lg.jp/SINGI/m0044800072.htm

伊勢志摩地域の県立高校に関するアンケート

< 質 問 >あてはまる選択肢の番号に○を付けてください。

((現在の	居住地	はどこ	ですか。	
١	、シホルレノ	ᅄᇎᄱ	$1 \circ \subset \subset$	C 9 13.0	,

- ① 伊勢市 ② 鳥羽市 ③ 志摩市 ④ 度会町 ⑤ 南伊勢町 ⑥ 玉城町 ⑦ 大紀町
- 1-1 お子さんが高校を選ぶとき、学習面で重視することは何ですか。1つ選んでください。
 - ① 大学進学につながる学力向上を目指した学習ができる
 - ② 就職につながる専門的な知識や技能、資格が習得できる
 - ③ 進学や就職など多様な進路に応じた学習を選択することができる
- 1-2 お子さんが高校を選ぶとき、学校生活全般で重視することは何ですか。4つ以内で選 んでください。
 - (1) 確かな学力を身につける授業が充実している
- ② 地域に密着した活動がある
- ③ 文化祭や体育祭などの学校行事が充実している ④ 入りたい部活動がある
- ⑤ 多くの友だちや先生と出会うことが期待できる
- ⑥ 一人ひとりに目が行き届きやすく、きめ細かな教育が期待できる
- (7) 通学しやすい
- ⑧ その他()
- 2 お子さんが入学する高校には、どのような教育を期待しますか。5つ以内で選んでください。
 - ① 主体的に学び続ける力を育む教育
 - ② 進路選択の力を育む教育
 - ③ 地域と協働しながら課題解決力を育む教育
 - ④ 人権意識を高める教育
 - ⑤ 学び直しや基本的な知識の習得ができる教育
 - ⑥ ICTを積極的に活用した教育
 - ⑦ グローバル社会で活躍できる力を育む教育
 - ⑧ 社会性や協調性、コミュニケーション能力を育む教育
 - ⑨ 社会人として必要なマナーや礼儀・責任感を身につけることができる教育
 - ⑩ 特別活動や部活動などを通じて豊かな人間性を育む教育
 - ① その他(

裏に続きます

3 -	- 1	現在の32学級規模	動から 18~21 学級規模になると見込まれる 15 年先の伊勢志摩地域
		の県立高校について つ選んでください。	て、あなたの意見に最も近いものはどれですか。次の①~③から1
	1	地域の高校のほとんと	どが小規模の高校になっても、統合は避けるべき
	2	地域に大規模の高校、	中規模の高校を配置するために、一定の統合は避けられない
	3	地域に大規模の高校、	中規模の高校をできる限り配置するために、必要な統合を進めるべき
3-	-2	①~③を選んだ理!	由を記入してください。
4	+>:	フナノが半半したい。	
4		テさんが遅子したい。 いますか。次から1 ⁻	
	1	30 分以内	② 31~60分 ③ 61~90分
	4	91~120分	⑤ 121 分以上
5		来 (中学・高校・大学 すか。次から 1 つ選/	空等の学校を卒業後)、お子さんはどこで生活してほしいと考えてい んでください。
	1	地元(現在住んでいる	5市町) ② 地元以外の伊勢志摩地域 ③ 伊勢志摩地域以外の三重県内
	4	県外 ⑤ 海外 ⑥	一度は地元を離れても、いつかは戻ってほしい ⑦ 本人の希望次第
	8	特に考えはない	
6	-	後の伊勢志摩地域の! ださい。	県立高校の学びと配置のあり方について、ご意見があればお聞かせ

当アンケートにかかるご質問等がございましたら、下記までご連絡ください。 (事務担当) 三重県教育委員会事務局 教育政策課 059-224-2951 (平日 9:00~17:00) ご協力ありがとうございました。